

令和8年度

進路の手引き



岐阜県立飛騨高山高等学校 通信制

年 組 番 名前

目次

はじめに.....	- 1 -
I 進路の実現を図るために.....	- 1 -
II 進路関係年間スケジュール.....	- 3 -
III 進路状況.....	- 4 -
進学編.....	- 5 -
I 進学をめざして～1年生から計画的な学習の継続を～.....	- 5 -
II 課外活動の記録～「学習の履歴」の活用～.....	- 5 -
III 志望校の決定.....	- 5 -
IV 入試方法.....	- 6 -
V 入試制度と留意点.....	- 8 -
VI 総合型選抜の対策.....	- 10 -
VII 模試の活用.....	- 11 -
VIII 進学に関する費用・奨学金など.....	- 12 -
IX 進路のきまり（進学）.....	- 12 -
X 進学受験の流れ.....	- 13 -
就職編.....	- 14 -
I 就職に関する事項.....	- 14 -
II 求人票の見方.....	- 15 -
III 履歴書の書き方.....	- 17 -
IV 礼状の書き方.....	- 19 -
V 就職についてのきまり.....	- 20 -
VI 就職の流れ.....	- 21 -
面接試験.....	- 22 -
I 面接試験の心構え.....	- 22 -
II 面接の種類.....	- 24 -
III 面接時の身だしなみ.....	- 25 -
IV 模擬面接質問事項.....	- 26 -

はじめに

I 進路の実現を図るために

1. 繰り返し考え、何度も相談しよう

「どんな仕事がしたいか」「どんな仕事ならやれそうか」または、「何を学びたいか」「どんな学科に進みたいか」ということは、初めから分かっているものではありません。様々な過程を経て時間をかけ、目標を決め、計画を立て、実行し、進路目標を実現していく必要があります。

(1) 興味・関心・適性

進路選択にあたっては、自分の興味や関心があることに目を向け、将来の人生設計を立て、自分らしい生き方、生活をしていくために、目指す仕事や勉強が自分に向いているかどうかという適性を見極める必要があります。また、性格・適性は努力や経験によってつくられるという面があります。日々の努力や経験を大切にしてください。

(2) 将来性・家庭事情・社会情勢

さまざまな情報を取り入れ、自分の置かれている状況を客観的に正しく捉え、進路目標を設定することも大切です。また、機会あるごとに保護者といろいろな角度から話し合ったり、先生に相談したりするなどして、慎重に進路選択をしましょう。

2. 学校生活と就労を通して人として成長しよう

自分の進路を決めるということは、将来の目標とその生活設計を決めることであり、極めて重要です。進路実現のために次の点を心掛け、日々の生活を送りましょう。

(1) 基本的な生活習慣を確立する

時間を守る。 事前の連絡をする。 遅刻をしない。

(2) マナーを向上し、エチケットを守る

- ・挨拶、言葉遣い、みだしなみ等、人に不快感を与えない心配りを大切にする。
- ・自分の良い面を前面に出し、誰からも好感をもたれるように努力する。

3. 進路目標を設定しよう

「進路について考えるのは卒業年次になってからでもいい」と考えがちですが、決してそうではありません。

就職や進学のための実力は、高校生活の中で目標を設定し、その達成を目指して毎日の学習や就労に取り組むことによって身に付いていきます。一日でも早く進路目標を明確にし、取り組みを始めると、進学や就職の目標実現につながります。

4. 進路目標を達成しよう

学校生活と就労の全てがあなたの進路と密接に関連しています。興味ある分野でアルバイトをしたり希望職種の内ターンシップに参加したりすることは、正社員として就職する際に大いに役立ちます。進学や公務員を目指す人は、計画的に学習を積み重ね、模擬試験の機会を積極的に活用しましょう。英語検定や漢字検定などに合格することも就職・進学を問わず、進路目標の達成には有効です。進路目標を達成するため、次のことを心掛け実践するようにしましょう。

- (1) 基本的な生活習慣を確立し、コミュニケーション能力を高める。
- (2) 毎日の学校生活と就労を通して、健全な心身を養う。
知識と学力、何事も最後までやり抜く力、思いやりの心、公共マナー
- (3) 先生や友達との会話、通学途中での挨拶や職場での上司や同僚とのやりとり等を通して、TPOをわきまえた言葉遣いをし、社会人としてのマナーを身に付ける。

具体的には、

- ①全てのスクーリング、計画的なレポートの作成を大切にして、内容の理解に努め、復習をすることで基礎学力を身に付け、定期テストに真剣に取り組み、成績を向上させる。
- ②進路目標を早く定め、目標にあった計画を立て、着実にこなすことで力を付ける。
- ③自分の特徴を見極めて良いところを伸ばす。(例えば、検定や資格取得に励む。部活動で顕著な成績を残す。生徒会・クラブ活動などに取り組み、活発に活動する。ボランティア活動や地域活動に積極的に参加する。)
- ④コミュニケーション能力を身に付ける。幅広い年齢層の方と接することができるよう心掛ける。
- ⑤作文力を身に付ける。読書を心掛け、新聞・雑誌などを日常的に読むようにする。また、普段から字を丁寧に書くことも心掛ける。
- ⑥特に進学・公務員を目指す人は、1年生の時から英・数・国の基礎学力を身に付けるための個別指導を受ける。また、全国的な模擬試験を受けて、自分の実力を把握し、その後の学習に生かす。
- ⑦いろいろな方法(インターネットや友人の話等)で必要な情報を入手し、視野を広げる。また、積極的に企業見学やオープンキャンパスにも参加する。

II 進路関係年間スケジュール

	1年生	2年生	3年生	卒業予定者
4月	進路ガイダンス 進路相談月間 進路希望調査	進路ガイダンス 進路相談月間 進路希望調査	進路ガイダンス 進路相談月間 進路希望調査	進路ガイダンス 進路相談月間 進路希望調査 <input type="checkbox"/> 進研記述模試
5月	進路相談月間 進路説明会（保護者）	進路相談月間 進路説明会（保護者）	進路相談月間 進路説明会（保護者）	進路相談月間 進路説明会（保護者） <input type="checkbox"/> 全統共通テスト模試 <input type="checkbox"/> 進研共通テスト模試 <input type="checkbox"/> 看護医療模試
6月				進路希望調査 <input type="checkbox"/> 総合型選抜エントリー
7月	<input type="checkbox"/> ベネッセ 総合学カテスト	<input type="checkbox"/> ベネッセ 総合学カテスト インターンシップ	<input type="checkbox"/> ベネッセ 総合学カテスト インターンシップ	●求人票一覧公開 ●企業見学 <input type="checkbox"/> 大学入学共通テスト マイページ登録 <input type="checkbox"/> 看護医療模試 インターンシップ
8月				<input type="checkbox"/> 全統共通テスト模試
9月				<input type="checkbox"/> 進研共通テスト模試 <input type="checkbox"/> 看護医療模試 ●採用試験 <input type="checkbox"/> 大学入学共通テスト出願
10月	進路希望調査	進路希望調査	進路希望調査	<input type="checkbox"/> 進研記述模試 <input type="checkbox"/> 進研共通テスト模試 <input type="checkbox"/> 全統共通テスト模試
11月	<input type="checkbox"/> ベネッセ 総合学カテスト	<input type="checkbox"/> ベネッセ 総合学カテスト	<input type="checkbox"/> ベネッセ 総合学カテスト	<input type="checkbox"/> 四大 学校推薦型選抜
12月				
1月	<input type="checkbox"/> ベネッセ 総合学カテスト	<input type="checkbox"/> ベネッセ 総合学カテスト	<input type="checkbox"/> ベネッセ 総合学カテスト	<input type="checkbox"/> 大学入学共通テスト <input type="checkbox"/> 四大 一般選抜
2月		<input type="checkbox"/> ベネッセ 共通テスト模試	<input type="checkbox"/> ベネッセ 共通テスト模試	<input type="checkbox"/> 国公立前期試験
3月				<input type="checkbox"/> 国公立後期試験

模試 進学関係 ●就職関係



Ⅲ 進路状況

令和7年度 進路状況

卒業生数		就職 (アルバイト含)	進学				その他
			大学	短大	専門	大学校	
男	12	4	2	0	3	0	3
女	12	5	2	0	4	0	1
計	24	9	4	0	7	0	4

主な進学先 名城大学・甲南大学・愛知淑徳大学・東京通信大学
 富山情報ビジネス専門学校・大阪外国語ホテルエアライン専門学校
 金沢製菓調理専門学校・中部楽器技術専門学校・北海道芸術デザイン専門学校
 富山大原簿記公務員医療専門学校・名古屋アフロート美容学院

主な就職先 (株)エフピコ・(株)駿河屋魚一・(株)ポディーワークセラピストエージェンシー
 山一商事(株)・高木煙火(株)

令和6年度 進路状況

卒業生数		就職 (アルバイト含)	進学				その他
			大学	短大	専門	大学校	
男	8	3	1	0	1	0	3
女	11	4	4	0	2	0	1
計	19	7	5	0	3	0	4

主な進学先 東京福祉大学・東京通信大学・長浜バイオ大学・放送大学・法政大学
 岐阜県立森林文化アカデミー・岐阜調理専門学校・JA岐阜厚生連看護専門学校

主な就職先 株式会社シラカワ・株式会社洞口・郷土食ひのきや・清水建装

令和5年度 進路状況

卒業生数		就職 (アルバイト含)	進学				その他
			大学	短大	専門	大学校	
男	13	5	4	0	1	0	3
女	17	13	3	1	0	0	0
計	30	18	7	1	1	0	3

主な進学先 岐阜協立大学・京都外国語大学・京都芸術大学・中部学院大学・東海学院大学
 名古屋文理大学・日本体育大学・常葉大学短期大学部
 トライデント ホテル・ブライダル専門学校

主な就職先 いなば食品株式会社・株式会社権守土木・株式会社南部食鶏・日医工岐阜工場株式会社
 日本郵便株式会社東海支社・株式会社ピープル・株式会社飛驒ハム
 株式会社古川屋・丸新消防株式会社

進学編

I 進学をめざして～1年生から計画的な学習の継続を～

上級学校の学力試験は、1年生から4年生までの4年間で学んだすべての範囲から出題されます。また、通信制のスクーリング内容では上級学校を受けるのに不足している部分が少なからずあります。そのため、上級学校に進む意志があるならば、早くに意志決定する必要があります。その上で必要な科目の個別指導をお願いし、外部模試を受験することも大切です。3年生や4年生になってから勉強を始めたのでは間に合いません。国語・数学・英語といった積み重ねを必要とする教科は、半年間余りで実力を飛躍的に伸ばすことは極めて難しいのです。

さらに、学校推薦型選抜の可否も1年生から4年生までの総合成績で決まります。どちらにしても、4年間の地道な学習が必要です。1年～3年においては特定の科目に偏らず、どの科目もまんべんなく学習しておきましょう。また、次の3つのポイントをしっかり押さえましょう。

- ①スクーリングへの積極的な出席 ②家庭学習の習慣化 ③進路の目標

II 課外活動の記録～「学習の履歴」の活用～

いま、社会では課題を発見する力や、学び続ける力、他者と協力して課題を解決していく力が求められています。そのため、特に学校推薦型選抜や総合型選抜では、「テストで測られる学力以外に、どんな『主体的な学び』をしてきたのかを評価する」ため、高校生活の学習活動や課外活動の記録が選抜基準の一部として利用されます。「課外活動」には「探究活動」「生徒会・委員会」「学校行事」「部活動」「学校以外の活動」「留学・海外研修」「表彰・顕彰」「資格・検定」の8項目があります。活動記録や取得した資格、研究発表の内容などについて書面での提出や、面接でのプレゼンテーションを求められることもあります。そのため、あなたが高校で何を目的にどんなことを学び、そこにどのような気づきがあり、次にどう活かそうと考えたか、積極的に高校生活を過ごし、記録として残す必要があります。自分の高校生活の記録をキャリアパスポートにしっかり記入し、活用してください。

III 志望校の決定

志望校はできるだけ早い時期に決定したほうがよいです。どんなに遅くとも卒業年次の第1学習期限が終了する頃までには決定しておくのが好ましいです。志望校の決定は、何よりもまず自分が将来、どのような方向に進み、どのような職業を選択するのか、ということについて十分に考えることからスタートします。そしてそれを踏まえて「専攻→学科→学部→大学・短大・専門学校」という順序で、志望校を決定するのが理想です。

学力試験を受験しようとする人は、受験に必要な教科・科目を調べた上で、特に学力をつけなければなりません。実際のところ、受験対策として通信制のスクーリングやレポートの提出だけでは充分とは言えません。早めに担任の先生などに相談して個別学習を受けるなどの特別な対策をとる必要があります。厳しい受験競争に打ち勝つためには、志望校を

よく調べ、担任や教科担任の先生、ならびに進路担当の先生にも相談して情報を収集してください。

地元で実施される進路相談会や説明会等で学校の資料を入手したり、担当者の方から説明を聞く機会を増やしたり、オープンキャンパスに積極的に参加（最低3校は見学して比較しよう）したり、色々な方法で情報を入手し、自分の目で確かめた上で志望校を決めてください。また、学費や生活費・奨学金等もしっかり調べてください。

IV 入試方法

1. 専門学校

専門学校は職業に直結した学校なので、自分の職業志向を明確にし、事前にできるだけ複数の学校の内容を比較し、取得可能な資格などを入念に調べた上で決定する必要があります。入試は看護医療専門学校を除いて、推薦制度が多くなっています。

(1) 専門学校の主な分野

- ① 情報系、電子系、通信系、建築系、土木系、自動車整備系
- ② 理容系、美容系
- ③ 食物・栄養系、調理・製菓系
- ④ 教育系、福祉系、体育・スポーツ系、健康系
- ⑤ 会計・経理・各種ビジネス系
- ⑥ 国際・語学・観光系
- ⑦ ファッション・アパレル系、被服系
- ⑧ デザイン・写真系、放送・映像系
- ⑨ 環境・農業・動物・トリマー系、バイオ系、造園・フラワー系
- ⑩ 看護・医療系



(2) 学校選択のポイント

- ① 「仕事」と直結した教育機関ととらえ、十分に考えて慎重に選ぶ。
- ② 専門学校・各種学校・無認可校か、専門士の認定を受けられる学科か。
- ③ 希望校の資格取得状況や就職状況（求人数と就職内定率）はどうか。
- ④ 1クラスは何人制か。
- ⑤ 週間、年間のカリキュラムと授業時間数はどうか。
- ⑥ 設備・実習の充実度と学習体制は整っているか。
- ⑦ 中退率はどうか。
- ⑧ 必要経費（受験経費、入学金、授業料、実習費など）はいくらか。
- ⑨ オープンキャンパス等を利用して、保護者と複数の学校を見学する。

2. 短期大学

(1) 私立短期大学

募集定員の半数近くを推薦で確保します。一般選抜は大学との併願者が多い。短期大学には夜間部または3部を併設しているところもあり、修業年限は2年または3年となって

います。

(2) 国公立短期大学

国公立大学より推薦枠が広く、一般選抜は受験科目数が少なくなっています。多くの学校は大学入試共通テストを課しません。

短大で【取得できる資格◎】【受験資格が与えられる△】の一例

資 格	主 な 学 科
幼稚園教諭二種 ◎	幼児教育科・保育科・初等教育科・児童教育科
栄養士 ◎	食物栄養科・生活科学科・家政科
介護福祉士 ◎	介護福祉科
看護師 △	看護科（修業年数3年）
理学療法士 △	リハビリテーション科（修業年数3年）



3. 大学

(1) 私立大学

- ①一般選抜は1月末から3月にかけて大学ごとに行われます。大学によってはⅡ期募集やⅢ期募集を行って受験チャンスを広げているところもあります。
- ②大学入試共通テストを利用する私立大が全私大の約8割に達し、3科目型が主流となっています。ただし、募集人員は少なめに押さえてあります。
- ③11月から始まる学校推薦型選抜は、国公立大学に比べて、多くの定員を確保するので、受験者が多くなっています。

(2) 国公立大学

- ①基本的に、1月に実施される「大学入試共通テスト」とその後に各大学が独自に実施する「2次試験（前期日程・後期日程）」との総合判定で合否が決定されます。
- ②例外的に大学入試共通テストを課さない学校推薦型選抜（成績優秀者・上級資格取得者等）、または大学入試共通テストと面接等による学校推薦型選抜があります。

4. その他の修学制度（働きながら大学等へ通う制度）

(1) 2部制

時間的または距離的に通学可能な企業に就職し、夜間の大学等へ通うという制度です。一般に夜間部と言われ、就業年限は大学の場合は4年、短大、専門学校の場合は3年のところが多くなっています。

(2) 3部制

短期大学や専門学校が企業と提携してできた制度で、「午前学校・午後仕事」「午前仕事・午後学校」という組み合わせが交替に繰り返される制度です。

(3) 通信教育

講座ごとに課題をレポートにまとめて大学に送り、指導の先生が添削・批評・採点をし

て、単位を認定するという一連の流れを、通信によって行います。実験・実技等についてはスクーリングという面接授業を受けます。

V 入試制度と留意点

1. 総合型選抜

ペーパーテストでは測れない学力や能力、つまり、問題を発見する力・解決能力・適性・意欲などを重視する入試です。実施方法は学校毎に異なりますが、夏休み前後にエントリーし、面談は夏から秋にかけて行い、出願は10月、最終の面接および合格発表は11月というのが一般的です。

2. 学校推薦型選抜

(1) 指定校推薦

受け入れ側の上級学校が過去に入学実績がある特定の高等学校に対してだけ、推薦入学者を募集する制度です。推薦基準を満たし、校内選考を通過した場合に限り出願することができます。

指定校推薦は専願で、私立学校だけが実施します。専願とは、「第1志望として志願し、合格すれば必ず入学」するということです。指定校の有無、推薦基準や推薦人数などは、担任の先生か進路担当の先生に尋ねること。

(2) 公募制推薦

①一般公募制推薦

学業成績（評定平均値）など、推薦条件を満たしている者であれば、学校長の推薦を受けて応募でき、また併願可能な学校に限り複数受験することができます。（国公立学校は専願のみ）〔併願＝合格者の入学辞退を前提とした方式〕

②特別推薦

志望校が独自に定める推薦基準を満たしていれば出願できる入試制度で、主な推薦要件は次の通りです。

- ア 資格推薦（英検・TOEIC・簿記・情報処理技術者・測量士補等）
- イ スポーツ推薦（全国または県大会上位入賞等）
- ウ 文化・芸術推薦（コンクールやコンテストや展覧会で県大会以上のレベル）
- エ 課外活動推薦（生徒会等、特別活動に顕著な活動がある）
- オ 学外活動推薦（ボランティア、地域活動での実績等）
- カ 学業成績推薦（特定科目の優秀者や奨学金を給付する奨学生・特待生推薦）
- キ 一芸一能（何らかの分野でめざましい実績がある。自己推薦の形で実施）

3. 一般選抜

1月下旬から3月上旬にかけて、各学校で実施されます。各学校独自に入試科目や配点比率などが決められています。事前によく調べておく必要があります。

	総合型選抜	学校推薦型選抜	一般選抜
出願資格	基本的には出願自由。 一部で成績を指定。	学校長の推薦が必要。 成績・資格などの条件あり。	自由に出願できる。
試験内容	数回にわたる面接などで意欲・適性などを中心に評価する。	書類審査・面接・小論文・実技など。	学力試験中心。 大学は大学入試共通テスト・個別試験を課す。
実施期間	エントリー開始は夏休み頃。選考は長期に渡る場合もある。	大 学：11月出願 専門学校：10月出願	1月～2月

※上記の実実施期は、標準的なものです。9月に出願の学校もあるので、自分の志望校について常にHPを確認するなど早めに情報を収集して、着実に準備を進めてください。

4. 大学入学共通テスト

大学入学共通テストは、国公立大学を一般選抜で受験する場合（一部、学校推薦型選抜でも）や、私立大学を共通テストの得点によって合否が決まる試験（共通テスト利用入試など呼称はさまざま）で受験する場合に受験します。

国公立大学では、共通テストと前期試験や後期試験等の合計点で合否が決まりますが、大学や学部ごとに共通テストの受験科目や、共通テストと2次試験の配点が異なるため、受験に必要な科目をよく調べる必要があります。

また、共通テスト利用入試は多くの私立大学で設定されているので、私立大学進学希望者も、科目を絞って受験しておくことを考えてみてください。

○出願方法

令和8年度試験から、出願手続きは大学入学共通テストの出願サイト上で行う形式となりました。また、高等学校に在籍している者も含め、全ての志願者が個人で出願します。

(1) 事前準備

①「受験案内」を確認する

大学入試センターのWebサイトより「受験案内」をダウンロードする。

②出願に必要なものを準備する

- ・インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン等
- ・紙に印刷できる環境（受験票を紙に印刷します）
- ・メールアドレス
- ・顔写真データ

(2) 出願

①共通テスト出願サイトの確認

②マイページの作成 7月1日より作成可能

③出願内容の登録・検定料等の支払い 9月中旬～10月初め

今年度から
Web出願
になります

令和 8 年度
大学入学選抜に係る
大学入学共通テスト
受験案内

出 願 期 間
【出願内容の登録 (Web 出願)】
令和 7 年 9 月 16 日 (火) 10:00
～ 10 月 3 日 (金) 17:00
【検定料等の支払い】
令和 7 年 9 月 16 日 (火) 10:00
～ 10 月 3 日 (金) 23:59

試 験 期 日
令和 8 年
1 月 17 日 (土)・18 日 (日)

※ 受験に際し、病室・病室や障害等のために、受験上の配慮を希望する場合は、出願手続とは別に、郵送での受験上の配慮の申請が必要です。

独立行政法人 大学入試センター

※在学する学校への出願情報の提供に「同意する」にチェックしてください。

学校には、出願後、大学入学共通テストを受験することを「大学入学共通テスト受験届」を提出することで報告ください。

VI 総合型選抜の対策

本校からの進学は総合型選抜を利用する生徒が多いです。総合型選抜はほとんどの学校において志望理由書と面接試験で受験できます。意欲ややる気を見てもらえる、成績だけで志望大学を決めなくてよい、大学の先生と直接話して理解を深めることができるなどのメリットがあります。一方で、エントリーから受験終了まで時間が掛かる場合が多く、緊張感を持ち続ける必要があることや、学習をきちんとしないと学力が低下し、大学の授業についていけないといった厳しい面もあります。

1. 志望理由書の重要性

総合型選抜で問われるのは、受験生がその大学のアドミッションポリシーにふさわしいかどうかという点です。大学や学部が求める人物であることをアピールし、入学後または将来、自分が何をしたいのか、そのためにその学校・学部でやりたいのはどんなことなのかを明確に記した「志望理由書」が合否を左右する大きな判断材料となります。裏を返せば、志望理由がはっきりしていないと合格が難しいということです。「志望理由書」を書く際には、入学案内や大学のウェブサイトを見たり、オープンキャンパスに参加したりするなどして、アドミッションポリシーをしっかりと理解することが重要です。また、A4用紙に志望理由を書ききる力が必要となります。

2. 面談・面接試験の対策

学校側は受験者と直接面談し、受験者の人間性や個性、また、希望する分野に関する知識の有無などを総合判定の有力な資料とします。学校側の面接でのチェックポイントは、志望動機や入学の決意、学部・学科への適性、高校生活全般、基礎学力（口頭試問）、言葉遣いや態度などです。特に重要視されるのは、志望動機やその分野への興味・関心・意欲・適性などです。提出した「志望理由書」を参考に質問されることもあるため、内容に矛盾が出ないように注意する必要があります。

面接で緊張しすぎて自分の力を発揮できないということがないように、また、自分の考えを自分の言葉で言えるように十分な準備と練習が必要です。さらに、専門知識を問われる質問もあり、興味ある分野の内容を早めに勉強しておくことも必要です。

3. 小論文の出題傾向

小論文試験の目的は、基礎的な学力をチェックするためですが、同時に入学後の成長の可能性や適性の有無を審査するためのものでもあります。小論文試験の出題形式は、大きく次の3つに分けられます。

(1) 課題（テーマ）型記述式小論文

ある課題が与えられて、それについて論述するもので私立大学の小論文に多い。

(2) 文章（または資料）読解型論述式小論文

文章や資料（文献・グラフ・図表・写真など）が与えられて、その読み取りのもとに論述するもので、文章は英文の場合もある。国公立大学の小論文に多い。

(3) 学力検査型小論文

小論文という名称ではあるが、実際は、特定教科(国語・数学・理科等)の学力を測るものとなっている。一部の国公立大学の学校推薦型選抜に出題されている。

4. 小論文の対策

出題形式や試験時間・制限字数などは毎年ほぼ同じ傾向なので、前もって必ず調べ、形式に慣れておく必要があります。また、新聞の社説やコラムなどからの出題が多いので、新聞に毎日目を通したり要約する訓練をしたりしましょう。設問形式は「～についてあなたの意見を述べよ」「～についてあなたの考えを説明せよ」という論述を求めるものがほとんどです。自分の考えや意見をきちんと論述・説明できるように、事前に訓練しておく必要があります。

VII 模試の活用

通信制で受けることのできる模試は、高1、高2向けでは、ベネッセの総合学力テスト（これまでの学習の確認）、受験生向けでは、河合塾の全統共通テスト模試、ベネッセ・駿台共通テストや記述模試（いずれも四年制大学受験対策）、さんぽうと東京アカデミーの看護模試（主に看護専門学校受験対策）などです。

高1高2向けベネッセ総合学力テストは年3回（7，11，1月）実施され、高校での学びの確認として、高1向けでは国語・数学・英語の3教科、高2向けでは3教科+理科や地歴公が選択できます。

卒業予定者が受験する全統やベネッセ・駿台の模試は、全国のライバルとなる受験生の中での自分の学力が確認できます。全国平均正解率が10%程度の応用問題から、80%程度の基礎基本問題まで幅広く出題しているため、志望校合格に必要な学力の定着状況が確認できます。

さんぽうと東京アカデミーの看護模試は、看護志望の生徒は必ず受けてください。志望校に受かった受験生は、ほぼこの模試を受けています。ただし、この模試を受ければ合格できるわけではありません。模試を利用して、通信の授業でカバーされていない範囲を自分で学んだり、自分の苦手な分野を把握し自ら克服したりする姿勢が必要です。

模試は受けること以上に、受け終わったあとの復習が重要です。間違った問題はもちろん、正解した問題も「なぜ正解・不正解だったのか」「たまたまではないか」など、解答した根拠を振り返りましょう。できなかった問題はすぐに復習し、時間配分も踏まえて今後の勉強に活かすことが大切です。

Ⅷ 進学に関する費用・奨学金など

(1) 学費の初年度納付金（昼間部：国立大は標準額、国立大以外は平均額）

	授業料（年間）	入学金	施設設備費	実習費など	総計
国公立大学	535,800	282,000			
私立大学文系	850,392	219,951	141,892	6,752	1,212,235
私立大学理系	1,195,313	245,362	161,378	48,742	1,602,053
私立大学全平均	968,069	240,365	172,550	30,290	1,380,983
私立短期大学	734,328	236,054	170,132	41,720	1,288,032

(2) 奨学金

1. 日本学生支援機構（JASSO）

貸与型助成金には無利子と有利子の2種があり、有利子の第二種奨学金でも在学中の利子は発生しません。給付型奨学金（返還不要）は、2024年度補正で、条件を満たせばこれまで対象でなかった中間所得層も対象になりました。給付型・貸与型のどちらも入学後に初回の振り込みとなるため、入学金の支払いには間に合いません。

2. 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

1人につき最大350万円まで借入可能です。金利は固定で年3.15%です。返還期間は最長で18年です。入学前にまとまった資金を準備できます。

3. その他の奨学金・教育ローン

銀行や地方自治体、学校独自の助成金があります。それぞれの条件が異なるため、必ず最新の情報を各機関で確認してください。

Ⅸ 進路のきまり（進学）

【指定校推薦・一般推薦（専願）】

- ・出願先が求める条件を満たしていること。
- ・基準が書かれていない学校に出願したい場合は、以下をすべて満たすこと
①評定平均3.2以上 ②欠席が「在籍年×2日以内」 ③レポートはすべて期限内に提出
- ・希望者が多い場合は、成績や活動、生活の様子等で決める。
- ・合格したら、特別な理由がない限り辞退できません。

【全定通の縛りのない指定校推薦の場合】

- ・通信制のきまりでなく、全定通共通の基準で選考される。
- ・模試（共通テスト模試・看護模試など）を受ける必要あり。
- ・進学先が全日制の内容に近い場合、全日制が優先されることがある。

【一般推薦（専願でないもの）】

- ・出願条件を満たしていること。
- ・成績や活動、生活の様子などをもとに推薦を決定。

X 進学受験の流れ

・ 学校研究・資料収集

自分が学びたいことは何なのか、将来の就きたい職種は、などから、進学したい学校種や分野、学部などを絞り込んでいく。

・ オープンキャンパスへ

絞り込んだ学校を、実際に自分の目で見学する。きっと、学校選びの参考になるよ。

・ 入試の研究

希望する学校によっては、複数の入学試験の方法がある。自分がどのような入学試験が合っているのか、そのための準備はどうしたらいいのかしっかり考える。

・ 模擬試験の受験

進学を希望する学校（特に四年制大学と看護系専門学校）によっては、模擬試験を計画的に受験し、自分の実力を確認するとともに、受験する入学試験の種類（推薦？一般試験？）の決定の参考とする。



・ 受験することを決めたら・・・

○（学校推薦型を希望する場合）進学推薦願の提出

学校推薦型入試（指定校制、公募制など）を受験したい場合、学校長に推薦していただくために、「進学推薦願」を記入し、担任に提出する。

※学校によっては、全日制・定時制・通信制の別を指定しない指定校推薦（学校枠）の場合もあるので、この場合は、担任や進路支援担当に早めに申し出る。

○進学受験届の提出

・ 学校長の推薦が決定した場合

・ 推薦入試以外の入試の受験を希望する場合

「進学受験届」を記入し、担任に提出する。この届は、進学調査書のほか推薦状など出願に必要な書類の作成を依頼することを兼ねる。進学調査書は申請してから発行まで1週間以上かかる場合もあります。早めに「進学受験届」を提出してください。

また、大学入学共通テストを出願する場合は、「大学入学共通テスト受験届」を提出してください。



・ 出願書類送付

出願の準備ができたなら本人が簡易書留で郵送する。

・ 受験のために

面接試験がある場合、担任にお願いして面接の練習をしておく。

・ 受験を終えたら

受験報告書を提出する。

・ 合否が分かったら

担任に合否の結果を報告する。また、併願の場合、「入学するか、しないか」も伝える。

就職編

I 就職に関する事項

1. 就職に関して

①卒業者の新規就職

高校を卒業する際に新たに企業へ（正社員として）就職する場合、学校に届いた求人票から就職したい企業を探すことになります。応募を希望する事業所から求人が無い場合は、求人の有無や今後の見通しなどの問い合わせは、学校の進路指導担当を通して行ないます。

基本的に学校と企業がさまざまなルールに従って、就職内定までやりとりをします。

②縁故就職

身内の方の企業や家族経営の企業などへの縁故就職は、学校への公募求人とは別枠であることを事業主に確認し、就職枠を確保することになります。また、原則として事業主に求人票を発行してもらい、学校に送付してもらいます。

③一般就職

在学中に就職（正規雇用）し働く場合は、一般就職となります。学校からの調査書は発行する必要はありません。ハローワークの求人を利用する場合は、ハローワークで紹介状を発行してもらい、就職が決定したら学校に報告してください。

④アルバイトからの正社員登用

在学中にアルバイトから正社員として勤めることになった場合、一般就職の扱いとなります。卒業を機にアルバイトから正社員として勤める場合は、縁故採用と同様になります。

2. 就職活動をする上での心構え

卒業を機に企業に就職する場合、企業から出された飛騨高山高等学校への求人は、通信制課程だけでなく、岡本キャンパス、山田キャンパス、定時制課程の先輩方が築きあげてきた伝統と、実績に裏打ちされた学校への信頼によるものです。

飛騨高山高等学校の代表として、時間を守る、進んであいさつをするなど、責任ある言動を心掛けましょう。（企業説明会・企業見学时・入社試験等）

3. 提出書類について

- ・黒ボールペン、または黒インクで書く。修正液や修正テープの使用は不可。
- ・文字は楷書で正確にきちんと書き、誤字・あて字がないようにし、字の大きさ・バランスにも注意する。特に、検定の取得年月や名称・内容などを正しく書くこと。
- ・提出期限を守るよう、早めに取りかかる。

（対外…履歴書・内定後の礼状・契約書など 校内…就職試験報告書などの作成・提出）



II 求人票の見方

求人票は、企業が高卒の社員を採用するために作られたもので、会社や仕事の情報、労働条件が書かれたものです。

求人票の見方としては、職種・就業時間や賃金だけでなく、通勤事情や距離、福利厚生面、社内教育などの条件も十分に検討しましょう。分からないことは担当の先生や担任の先生に相談してください。

※※※※※ 求人票の見方・ポイント ※※※※※

下に求人票の見方の注意点とポイントを示しました。次ページの実際の求人票と照合しながら研究してください。

1 会社の情報		企業の所在地と就業場所は必ずしも同じではない。勤務場所や支店、営業所などは「2 仕事の情報 就業場所」で確認する。どんな業種の会社なのか、また、その会社の規模・歴史・内容などがつかめる。ホームページが掲載されている場合は、事前にチェックしておくといよい。
2 仕事の情報		
職種	事務・営業・販売・技能職など、職種が書かれている。
求人数	全体の求人数が示されている。
仕事の内容	重要 仕事の内容と自分の適性をじっくり考えよう。 必要な技能や知識等（履修科目）も確認する。
就業時間	職種によって就業時間が異なる場合がある。通勤時間も計算に入れて無理がないか検討すること。残業時間はおよその目安で、時期によっても差がある。変形労働時間制の場合は内容を確認すること。
		
3 労働条件等		
福利厚生	どんな保険に加入しているか、しっかり確認しよう。 入居可能住宅の有無・待遇を確認する。
賃金等	給与の仕組みが示されていて、賃金形態（給料の支払い方法）基本給・固定残業代などがわかる。 <u>手取りの金額は、記載してある月額から税金や・各種保険料を引いた額が手取りの月額になるので注意が必要。</u>
休日等	休日・年間休日数が記載してある。
4 選考		
応募・選考	入社試験の日時や選考方法は、ここで入念にチェックし、対策をたてよう。
担当者	この担当者は、就職の直接の窓口（人事担当者）である。希望企業の電話番号、担当者は必ずしっかりとメモしておく。（万一の場合の連絡先になる） 企業名と企業の代表者名。（応募の際の宛名）
5 補足事項・特記事項		就業場所の詳細など、決められた欄に書ききれなかったことや、特に知らせておきたいことが書かれているので注意して見ること。

青少年雇用情報

- | | |
|----------------------------|--|
| 1 募集・採用に関する情報 | 過去3年間の高校生の新卒採用者数、男女別内訳、離職した人数が記載されている。 |
| 2 職業能力の開発及び向上に関する取り組みの実施状況 | 会社が職業能力の開発のために行っている取り組みが記載されている。 |

求人番号

受付年月日
受付受定所

求人番号
求 人 票 (高卒) (2)

事業所番号

求人番号

受付年月日
受付受定所

求人番号
求 人 票 (高卒)

事業所番号

※インターネットによる企業の求職への公開
期間が満了している場合は、同一応募期間に限りません。

1 会社の情報 (1/2)

企業名 株式会社 飛騨高山
業種 教育
従業員数 100人
所在地 高山市下園本町2000-30
代表者名 園本 大郎
法人番号 506-0052

就業場所 (うち女性) 10人
職種 正 平成17年 賃金 1万円
募集内容 学習教材の販売
会社所在地 高山市下園本町2000-30
備考 右へ、やる気にかつ満たされた職員が多い。

2 仕事の情報

職種 正社員
就業場所 飛騨高山
勤務地 本社
募集人数 2人
通勤 徒歩
住居 0人
住込 0人
試用期間 3ヶ月
契約の可能性 あり
募集期間 7/20日
募集終了日 7/25日
募集内容 学習教材の開発・販売

応募資格
1. 高校卒業以上
2. 普通自動車免許 (AT限定可)

給与
基本給 (a) 165,000円
固定残業代 (c) 0円
固定残業代 (b) 65,000円
特別に支払われる手当 (b) 20,000円

就業時間 月給 17万円
賞与 (前年度実績) 1回 17万円
賞与 (前年度実績) 1回 17万円

休日 土曜・日曜
入社日の有給休暇日数 6日
6ヶ月経過後の有給休暇日数 10日

3 労働条件等

労働時間 月給 17万円
賞与 (前年度実績) 1回 17万円
賞与 (前年度実績) 1回 17万円

休日 土曜・日曜
入社日の有給休暇日数 6日
6ヶ月経過後の有給休暇日数 10日

4 選考 (2/2)

選考日程 9月16日
選考科目 面接
選考方法 書類選考
選考場所 本社 (所在地と同じ)

5 補足事項・特記事項

求職者の希望する職種
求職者の希望する給与
求職者の希望する勤務地

求職者の希望する職種
求職者の希望する給与
求職者の希望する勤務地

6 選考結果

選考結果 合格
選考理由 面接で好印象

7 採用情報

採用情報 採用あり
採用理由 面接で好印象

8 企業全体の情報

項目	男性	女性	合計
新卒採用人数	10人	6人	16人
中途採用人数	11人	7人	18人
退職者数	9人	4人	13人
従業員数	42人	17人	59人

9 職業能力の開発及び向上に関する取組の実施状況

研修の種類及び内容
自己啓発研修の有無
メンター制度の有無
キャリアアップ研修の有無
社内研修の有無

10 企業全体の情報

項目	男性	女性	合計
新卒採用人数	10人	6人	16人
中途採用人数	11人	7人	18人
退職者数	9人	4人	13人
従業員数	42人	17人	59人

Ⅲ 履歴書の書き方

黒ボールペンもしくはペンで自筆する。修正液や修正テープは使用

写真を貼る前に裏に「学校名」「学科名」「氏名」を記入しよう！

履歴書の書き方

履 歴 書

令和8年9月1日現在

写真をはる位置
(30×40mm)

ふりがな	たか やま た ろう	性別
氏名	高山 太郎	男
生年月日	昭和・平成 18年8月25日生 (満19歳)	
ふりがな	ぎふけん たかやまし しもおかもとち	
現住所	〒506-0052 岐阜県高山市下岡本町2000-30	
ふりがな		
連絡先※	〒	

履歴書作成日現在の年齢を記入する。

※「連絡先」欄は現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入すること。

在籍校※	令和9年3月	岐阜県立飛騨高山 普通科通信制課程 高等学校卒業見込み 高等学校卒業
------	--------	---

※「在籍校」欄は、卒業見込み、あるいは卒業した高等学校名を記入すること。連絡を希望する場合のみ記入すること。高等学校卒業見込み・高等学校卒業の別の該当事項を○で囲むこと。

職歴※	平成 令和	年 月	
	平成 令和	年 月	
	平成 令和	年 月	
	平成 令和	年 月	※「職歴」欄には、いわゆるアルバイトは記入しないこと。

(※の欄については、記入上の注意事項を確認すること)

V 就職についてのきまり

【学校紹介での就職】（卒業を機に新たな企業に就職する場合）

- ・一人一社制になっています。複数の企業に同時に応募できません。
- ・希望する企業からの求人票が届いていない場合、進路支援担当の先生に申し出てください。進路支援担当の先生から、その企業に問合せします（自分で連絡しないように）。
- ・企業見学をしたい場合は、担任を通して進路支援担当に相談してください。
- ・応募には校長の推薦が必要です。（就職推薦・受験願の提出）
- ・応募者が多い場合は、成績や活動、生活の様子で選考される場合があります。
- ・応募書類を提出・郵送した後の受験取り消しや変更はできません。
- ・内定をもらったら、基本的には辞退できません。
- ・手続き上必要な企業への連絡は、進路支援担当の先生が行います。
- ・民間企業と公務員は同時に受験できません。
- ・11月1日までにどの企業からも内定をもらっていない場合、複数の企業に応募することができます。

【縁故（親などの紹介）での就職】

- ・保護者の責任で手続きを進めてください。
- ・求人票を進路支援担当に提出してください。
- ・在学中にアルバイトをしている企業で、卒業を機に正社員として登用してもらう場合も「縁故扱い」となるので、進路支援担当に報告してください。

【公務員試験】

- ・複数の公務員試験を受けることができます。
- ・民間企業との併願はできません。



VI 就職の流れ

①就職研究・資料収集

自分が就きたい仕事は何なのか、希望職種・地区を具体的にしていく。



②求人票公開 (7/1~)

求人一覧表の配布とともに、求人票を公開します。求人票の中身をしっかりと調べ、希望を絞り込む。



③会社見学

希望する会社が自分の適性に合っているかの視点でしっかりと見る。見学の日程調整などは、学校と企業がやりとりする。



④受験したい企業

が決まったら・・・

1. 推薦・受験願の提出

校長に推薦していただくために、「**就職推薦・受験願**」を記入し、担任に提出する。この願いは企業に提出する**調査書**の作成の依頼も兼ねる。

2. 履歴書の作成

履歴書は下書きを担任が点検してから、清書を行う。**履歴書**は写真が必要。書き方については5、6ページ参照。



⑤応募書類送付 (9/5~)

履歴書・調査書の準備ができたなら本人が簡易書留で郵送する。

⑥試験日の決定通知

応募先の企業から受験日時、場所について学校に連絡がある。



⑦採用試験の面接練習

学校で担任と面接練習を行う。最終段階として、担任以外の先生にも面接練習をしてもらう。



⑧採用試験 (9/16~)

身だしなみを整え持ち物をチェックして、余裕をもって出発する。受験先へは定刻の10分前に到着する。



⑨受験の報告

「**就職試験報告書**」を記入して、できるだけ早く学校に提出する。

⑩合否の発表

内定した場合 不採用の場合

礼状・契約書などを
作成し、1週間以内
に発送する。 まだ募集を行っている
企業への応募を検
討する。

→③へ

※複数応募開始 (11/1~)

面接試験

I 面接試験の心構え

面接は「話し合いにより、自分の意志を相手に伝え、自分を理解してもらうための重要な手段」という意義を持っています。また、会社は「期待する社員像に近い人物を選べる」、「本人の入社意志が固いかを確認できる」などの理由で面接を行っています。面接官はたとえ短時間でも面接を通して、本人の日頃の生活の様子、意気込みなどを見抜いてしまいます。日常の生活の中で、正しいマナーや態度を養っておくとともに、面接に備えて事前に準備しておきましょう。

1. 面接官が見るポイントと対策

(1) 第一印象（身だしなみ）・挨拶

初対面の人により印象をもってもらうには、身だしなみと挨拶が大切です。清潔感のある身だしなみは高く評価されます。

この手引きで推奨されている服装・身だしなみを確認し、頭のとっぺんから足の先まで、身だしなみに十分気を配りましょう。また、受付や出会った人に進んで挨拶するよう心掛けましょう。

さらに、自分の長所を自覚してそれをアピールすることも第一印象をよくします。（例えば、「笑顔」や「元気な声」など）



(2) 態度・動作・話しぶり

①入退室動作

入室時・退室時のマナーや一連の流れをしっかり覚える。

②お辞儀

正しい礼の仕方を確認し、その通りにできるか、何度も練習を繰り返し、流れるように自然な動きの中でお辞儀ができるようにする。

③座り方

スムーズな椅子の座り方を体で覚えておく。座っているとき、背筋をまっすぐ伸ばし、背もたれにもたれず、正しい姿勢を保つ。

④声の大きさ

面接官が聞き取るのにちょうどよい声の大きさに話すことに心がけ、語尾まではっきり聞こえるように話す。

⑤言葉遣い

面接は友人と話をしているわけではない。敬語を正しく使い、正しい言葉遣いをする。略語・流行語や若者言葉は使用しない。

⑥話し方（コミュニケーション能力）

面接官の話をしっかりと受け止め、自分の意見をはきはきとした言葉で明確に伝える。ふだんの会話よりも少しゆっくりとしたスピードで、相手の顔を見てはっきりと発音する。語尾を伸ばしたり、上げたりする話し方をしない。

(3) 話の内容…理解力・表現力

①理解力

質問内容を正しく理解し、その内容に相応しい応答をする。

②表現力

質問内容に対し、「はい」「いいえ」だけで終わらず、自分の考えを分かりやすく正確に伝える。長すぎず、短かすぎず、筋道を立てて簡潔に話す。



2. 面接に向けて準備すること

(1) 心の準備

「職業人」として「仕事」に対する意欲・熱意を言葉で説明できるようにする。

(2) 知識の準備

- ①会社についての知識を深める。企業見学に積極的に参加し、ホームページなどで企業理念や製品など会社案内をよく読む。
- ②社会の動きについての知識・常識を深める。新聞の第1面や重大ニュースなどの重要事項をメモする。自分の意見をまとめる。
- ③自分自身を知る。自分の長所や特技・趣味を簡潔にまとめる。学校生活（生徒会活動・部活動・文化祭など）とアルバイトの両立についてまとめる。

3. 面接試験の手順（注意事項）

試験会場の受付・控え室から帰るまで受験生の態度は評価されている。

(1) 受付・控え室で

- ・試験開始の10分前には会場に到着する。
- ・スマートフォンの電源は切り、カバンにしまっておく。
- ・控え室では着席して、静かに自分の順番が来るのを待つ。
- ・自分の名前を呼ばれたら大きな声で返事をして、面接室へ向かう。

(2) 入室

- ・ドアを軽く3回ノックし、室内からの応答を確認してから静かにドアを開ける。
- ・入室後ドアを閉めたら、その場で面接官の方を向く。
- ・直立のまま面接官の方を見て礼をする。「失礼します。」と言う。

(3) 着席

- ・「失礼します。」と言い終わったら視線を面接官に戻し、椅子に向かって歩く。椅子の横に立ち、もう一度、今度は丁寧に深く礼をする。
- ・「岐阜県立飛騨高山高等学校から参りました〇〇です。よろしくお願ひします。」と大きな声で自己紹介する。
- ・着席を勧められてから返事をして座る。

<着席姿勢>

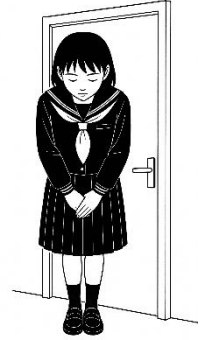
男子は手を軽く握って膝の上、女子は手を軽く組んで膝の上

(4) 質疑応答の対応

- ・視線…面接官の顔（あごやネクタイの結び目あたり）を見る。
- ・手足…頭をフラフラさせない。手足を動かさない。
- ・声…面接官が聞き取りやすい声の大きさと、語尾まではっきり聞こえるように話す。
- ・言葉遣い…正しい言葉遣いをし、略語・流行語は使わない。

(5) 退席

- ・面接官から「終わります。」と告げられたら、椅子の横に立つ。
- ・「ありがとうございました。」と言って、礼をする。ドアの方に向かって歩く。



(6) 退室

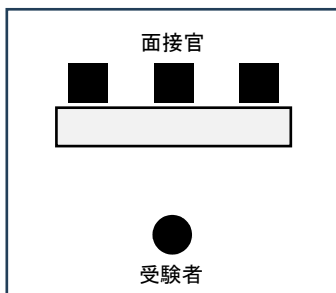
- ・ドアの手前まで来たら、立ち止まる。
- ・室内へ向き直り、面接官の方に向かって「失礼しました。」と言ってから礼をする。
- ・ドアを開けて退室する。

II 面接の種類

面接の方法には、大きく分けて、個人面接と集団面接がある。それぞれの形態について予備知識をもっておこう。

I. 個人面接

(1)面接官が複数



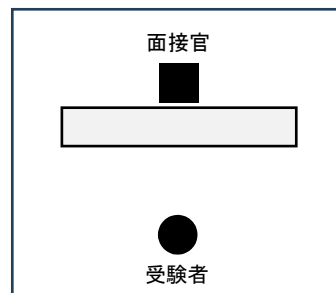
[形式]

面接官は3～5人、時間は10～20分程度。面接官の質問は、あらかじめ用意されているが、話のすすむ内容によって変化する可能性がある。

[ポイント]

面接官が多いので緊張するが、代表で質問している面接官に顔を向けて、答える。

(2)面接官が一人



[形式]

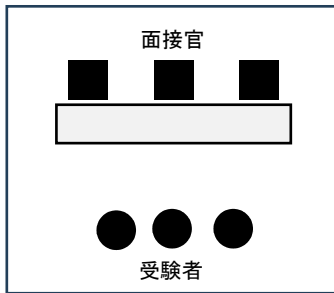
時間は10～20分程度。

[ポイント]

面接官が一人なので、比較的落ち着いて面接できる。しかし、一人の面接官によってすべて評価されるので、気を抜かずに応答すること。

2. 集団面接

(1) 集団面接



[形式]

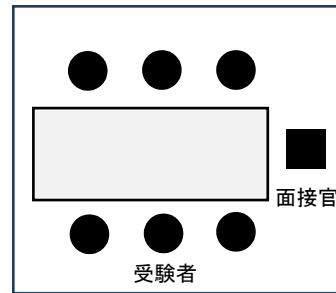
受験者3～5人をいっしょにして、複数(3～5人)の面接官が質問をする。時間は30～40分程度。同じ質問に一人ずつ答える場合と、質問を変えて順番に答える場合がある。

[ポイント]

他の受験者と比較されやすい。

自分の意見をはっきり述べ、他の人の意見に耳を傾けておくこと。

(2) グループ討論



[形式]

複数の受験者が一つの課題について討論をする。時間は1時間程度。

[ポイント]

集団面接よりも、各自の考えや態度・主体性などが重要視され、比較される。

Ⅲ 面接時の身だしなみ

女性

- 髪の色は黒または、明るすぎない茶色。
- 長い髪は束ねておく。
- 前髪は目にかからないようにし、ピンで留めるなどお辞儀をしたとき顔にかからないようにする。
- 厚化粧は避け、健康的で自然なメイクにする。
- カラーコンタクトはつけない。
- 爪は清潔感のあるよう切り、マニキュアは塗らない。
- アクセサリーはつけない。
- 素足ではなく、肌色のストッキングを履く。
- 靴は黒色のパンプス。(ヒールの高さは5cmまで)
ヒールの高すぎるものは避ける。
- シワやほつれ、汚れのないシャツとスーツ。
- シャツのボタンは全てとめるか、開けても第一ボタンまで。
- スカートの丈は、座ったときに膝にかかるくらいの長さ。

男性

- 寝癖のない黒髪。
- もみあげが耳にかかっていない。
- 襟足が長すぎず、清潔に保たれている。
- ヒゲはきちんと剃り、剃り残しが無い。
- 眉毛は細すぎない。
- 爪は伸び過ぎてなく、清潔に保たれている。
- 靴下はスーツに合うダークカラー。
- 靴はつま先に飾りがなく、あまりとがっていないもの。
- シャツやスーツにシワやほつれ、汚れがない。
- ズボンの折り目がしっかりとついている。
- スーツのボタンは一番下のボタンは留めなくて開けておく。
- 肌着はワイシャツから透けて見えず、襟元から見えていないようにする。
- 首元に少し余裕のあるワイシャツで第1ボタンまで留める。
- 襟がボタンで留まっていないワイシャツを着る。
- 無地や細いストライプ、小さいドットなどシンプルなネクタイをしめる。

IV 模擬面接質問事項

I 就職用

【個人に関する質問】

- 自己紹介（自己PR）をしてください。（1分程度）
- あなたの長所はどのようなことだと思いますか？
- あなたの趣味や特技はなんですか？
- どんな大人になりたいですか？目標などはありますか？
- 休みの日は何をして過ごしていることが多いですか？

【学校生活に関する質問】

- 出席の状況はどうでしたか？また欠席の理由は何ですか？
- 学校での思い出は何ですか？
- 学校生活で頑張ったこと、苦勞したことは何ですか？
- 在学中、アルバイトではどんな仕事をしていましたか？

【会社または働くことに関する質問】

- なぜこの会社を志望しましたか？
- 進学ではなく、就職にしたのはなぜですか？
- 他社にない当社の魅力は何ですか？
- 職場では、どんな人間関係をつくりたいですか？
- 会社見学の印象はどうでしたか？

【交友関係に関する質問】

- 人とのつきあいで大事にしていることがあれば話してください。
- あなたには、悩み事を打ち明けて相談できる友達はいますか？

【一般常識・時事に関する質問】

- 最近気になっているニュースについて話してください。
- 新聞は、どういう欄を読みますか？

【確認事項】

- どのように通勤しますか？（交通手段）／時間はどのくらいかかりますか？
- パソコン操作は得意ですか？
- 一人暮らしになりますが、地元を離れてどのように生活しますか？【県外の場合】
- 取得をしている資格はありますか？

【その他】

- 学生と社会人との違いをどのように考えますか？
- あなたの家族の方は、あなたが当社を受験することをどのように思っていますか？

2 進学用

【志望校受験の理由】

- 本学（校）を志望した理由を述べてください。
- 本学（校）の選択はどのようにして決めましたか？
- 他学（校）にない本学（校）の魅力は何だと思えますか？
- オープンキャンパスの印象はいかがでしたか？
- 本学（校）以外に受験している学校はありますか？

【志望職種を理解や選んだ理由】

- あなたの将来の目標は何ですか？
- あなたが目指す仕事の内容を知っていますか？
- なぜ〇〇を目指すのですか？

【高校時代に関する質問】

- 高校での得意科目は何ですか？
- あなたの学校の魅力はどんなところですか？
- 高校生活で得たものは何ですか？

【個人に関する質問】

- あなたの長所はどのようなことだと思えますか？
- 特技や資格はありますか？
- これだけは誰にも負けないというものがありますか？
- 1分間で自己紹介（自己PR）をしてください。

【一般常識・時事に関する質問】

- 最近気になっているニュースについて話してください。
- いま、〇〇（ex 医療）の分野での社会的課題を1～2つ挙げてください。
- 最近、読んだ本について教えてください。

【入学後の学習姿勢や将来に関する質問】

- 本学（校）に入学後、どのような勉強をしていきたいですか？
- 本学（校）卒業後、あなたが最も望んでいる進路の方向はどちらですか？

【志望理由書を見ての質問】

- 希望する職業に関する魅力が書かれていますが、もう少し詳しく話してください。
- 現在、受講してみたいと考えている科目があれば、教えてください。

